

世界モデルのまちへ マニフェスト

現役子育て世代

まちづくりのエキスパート／政策アドバイザー

藤代けんご

ふじしろ

未来を
ともに創る

39歳



目次

プロフィール p2

印西とわたし、豊富な海外経験から立ち返る印西

目指すまちづくり p5

みんなで創る 30 年後の未来のための市政方針

5つの柱 p8

教育・子育て

健康・医療・介護・福祉

地域づくり

インフラ・防災・防犯

農業・産業

観光・文化

スポーツ

地域別政策 p27

地域の特性と強みを活かすまちづくり





はじめまして。藤代けんごと申します。印西に育ててもらった私が、世界に出てみて気がついたのは、ふるさと・印西への「危機感」と「可能性」でした。活気があるように見える地域がある一方で、ある地域の皆さんが困られている。「何とかしたい」しかし、今の立場ではできることが限られました。ただ「悔しい」そう感じました。私は長年、日本そして世界で、民間と政府系機関の両面から「まちづくり」に携わってきました。その経験から言えることは、印西特有の立地や自然環境、そしてそこで真剣にまちづくりについて考えている人びと、どれをとっても、「印西ほど恵まれている都市は世界でも稀である」ということです。印西は間違いなく「世界モデル」のまちになる可能性を持っています。世界一の教育を整え、自然と都市の暮ら

はじめに

しを循環させ、実際に暮らしている皆さまの声に耳を傾ける徹底的な「対話」や「地域拠点の充実」によって、必ずや、世界の印西市へと進化させることができます。

私自身、これまでに培った全てを、育ててもらった地元・印西のために活かしたい。

市民、民間企業、行政の垣根を超え、すべての皆さんと

「印西の未来をともに創る」。

藤代だからご提案できるビジョンがあります。

印西を愛し、印西の可能性を信じるみなさん。

印西の明るい未来を、一緒に創っていきませんか？

よろしくお願いいたします。

藤代 健吾

プロフィール

ふじ しろ
藤代 けんご

1984年11月、印西市山田生まれ、A型。印西市立 瀬戸幼稚園、六合小学校、印旛中学校(生徒会長)、千葉県立佐倉高校、早稲田大学政治経済学部 国際政治経済学科 卒業(大学在学中に米国ワシントンD.C.へ留学)
家族:父(元印西市職員)、母(看護師)、妻(言語聴覚士)、長女(小5)、次女(小3)

国際協力銀行
(09-17年)

政府系金融機関にて、日本企業の海外展開・インフラ輸出・PPP(Public Private Partnership、官民連携)案件の組成支援、予算関連業務/財務省対応などを担当
この間、邦銀香港支店に出向、東南アジアでのインフラ/資源プラント向け融資組成業務(プロジェクトファイナンス、M&A)に従事

ポストン・コンサルティング・グループ
(18-21年)

戦略コンサルティングファームにて、保険・金融・通信業界を中心に、新規事業戦略、デジタル化支援、人事・組織改革などのプロジェクトを担当

青山社中株式会社
(21-23年)

政策シンクタンクにて、執行役員として政党、議員向けの政策立案支援や、官庁・自治体等のアドバイザー業務に従事

弥治右衛門合同会社
(22年創業)

印西市にて「人が起点のまちづくり」を目指し創業。まちづくりイベント開催や政治・行政への政策提言等の活動を実施

主な
役職

前 青山社中株式会社(政策シンクタンク) 執行役員(政策支援担当)
前 一般社団法人 地方自治マネジメントプラットフォーム 理事
印西市商工会青年部常任理事・活性化委員、消防団員、印西市バスケットボール協会常任理事
Code for INZAI (印西を拠点に活動するシビックテック団体) オーガナイザー

印西生まれ・印西育ち



印西 と わたし

私は、これまで国内外で民間と政府系機関の両面から「まちづくり」に携わってきました。日本企業の世界進出の支援、日本全国の自治体アドバイザーを経験し、培った全てを、育ててもらった地元・印西のために活かしたい。その思いから、帰ってきました。



主催したまちづくりイベントの累計参加者 500名超



市バスケットボール協会 常任理事として、市民大会や INZAI ライノス観戦ツアー等を主催



市内フリースクールのオーガナイザーとして「子どもの居場所づくり」に貢献



ニュータウン・印旛地区それぞれのお祭り実行委員を務める



商工会青年部（常任委員）・活性化委員会（木下駅前のにぎわい創出などを議論）で活動

目指すまちづくり

地域に寄り添う市役所づくり

地域に寄り沿い、特性に合わせた政策を進めるには、市民の皆様のお力だけではなく、市役所づくりが重要です。支所・出張所の市役所機能の充実を図り、市役所の働き方改革や業務の効率化・生産性向上を進めることで、本当に必要な市民サービスの質向上を図ります。



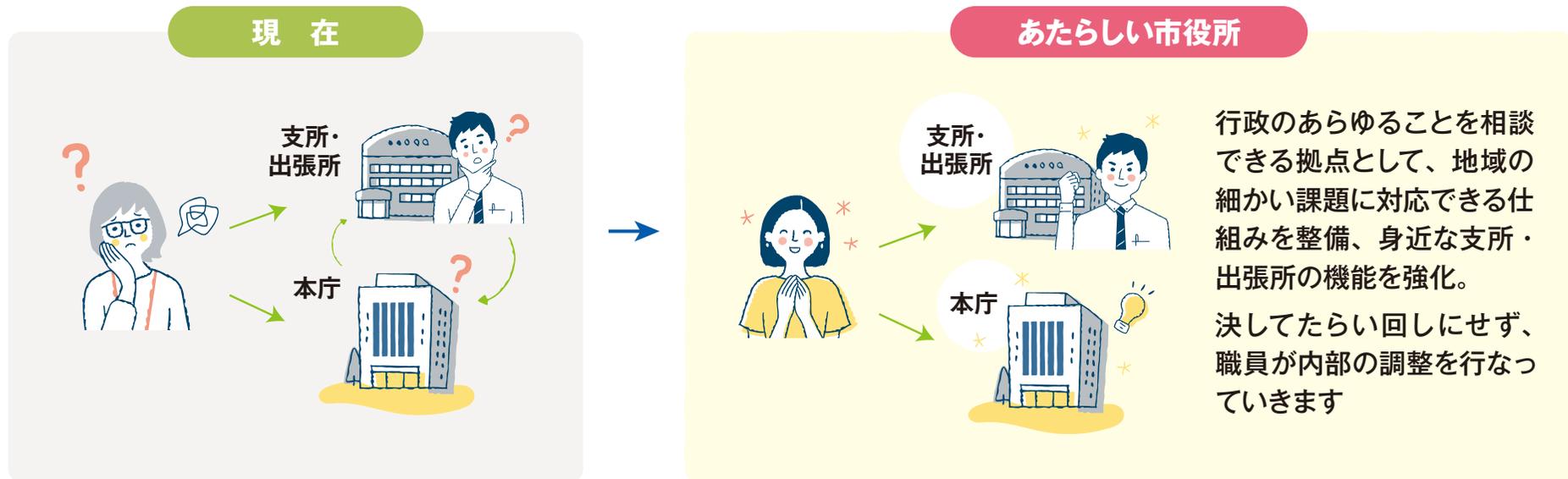
1 会えるリーダー

市内のさまざまな会場にお伺いして「印西ビジョン会議」を開催。市民の皆さんが自由な懇談を行い、「ここに来れば少なくとも会えて話したり、顔が見える」という場所を創出します

- 印西ビジョン会議(タウンミーティング)の開催
- 市民参加で、ともに創るを実現
- 市民と市が一体となった市民共創型の実現

2 地域担当課を設立(支所、出張所の機能強化)

「たらい回し」をせずに、地域の困り事はワンストップ(一ヶ所)で解決します



3

専門性を持つ職員の採用や職員研修の充実

行政サービスの充実

- 副市長2人制を導入
- 市長の多選禁止条例を制定
- 市長退職金の業績評価制度導入
- 専門性を持つ職員の中途採用（PR・DXなど）
- 管理職の女性登用比率の向上
- 市役所の男性職員育休の推進・奨励
- 専門性を育てる人事配置
- 人事評価制度の見直し
- 職員研修の充実（コーチングによる主体性の向上、大学院・民間スクールへの派遣、出向人材の受入、国・県・民間への外部出向）

4

テクノロジーを使った業務効率化／AIなどのテクノロジーによる業務の簡素化

IT化・行政DX化の推進

現在



市役所、出張所まで直接行く必要がある
情報取得が困難

行政DX化



ハンコレスの実現や、コンビニ交付の導入など、さまざまな形で行政DXを推進。プッシュ型で市政情報を発信

現在



市役所での繁忙期
長時間労働

IT・AI化



問い合わせ対応、保育所への入所選考、介護サービス計画作成、庁内会議における議事録作成、インフラ管理などのAI・IT化を推進

5つの柱

未来をともに創る

市民の皆さまとともに、
ひとりひとりに寄り添った
印西市の今と未来を
創ってまいります。



教育
子育て

健康・医療
介護・福祉

地域
づくり

インフラ
防災・防犯

産業・農業
観光・文化
スポーツ

教育・子育て

「印西で子育てをしたい」「印西で学校に通わせたい」。誰もが、そう思える教育・子育て世界一のまちへ。教育・子育て支援を起点に、すべての地域に「新しい人の流れ」が生まれるまちを目指します

1 子どもの可能性を伸ばす

- 日本で最も進んだテクノロジー教育の提供
- インターナショナルスクール誘致を含む国際教育の推進

子どもの
未来

地域の
未来

2 すべての子どもの居場所づくり

- 大規模校の分離新設を含む学習環境の改善
- 支援学級での人員配置を強化
- フリースクールなどの多様な学習機会の支援

3 はぐく 地域で育む

- 小規模特認校を含む自然豊かな学校での先進的な学習環境づくり
- 図書館や公民館、市民団体などと連携した地域の学び場づくり
- 小・中学校体育館への空調導入促進





© 常石ともに学園

日本で最も進んだ テクノロジー教育の提供

子どもたちの主体性と感性を育む教育を推進します。現在、原山小学校で行われている日本一のデジタル教育の普及を全校に進めるとともに、子どもたちの学習環境と先生方の職場環境の改善を進めます

中高生にも
多様な学びの
選択肢を!



© UWC ISAK Japan

インターナショナルスクールの 誘致

国際空港に近い立地を生かしながら、語学教育や多文化理解を進めます。インターナショナルスクール誘致を含む国際教育を先頭に立って推進します。また、北総線の値下げを進め、市外の学校への通学利便性向上を図ります

写真/長野県軽井沢市:日本発のインターナショナルスクール ISAK (アイザック)

教育・子育て

④ 安心して生み育てる環境づくり



- 子育ての不安軽減をサポート(子どもなんでも相談窓口の設置)
- 不妊治療・不育症治療への支援を推進
- 切れ目のない産前産後ケアサポート
- 産婦人科開設の助成金による市内で出産しやすい環境整備
- 病児・病後児保育／一時保育施設の整備
- 医療的ケア児およびご家族への支援強化



- 第2子以降の保育料無償化
- 各保育園への駅前送迎ステーション
- 24時間通える小児科の開設
- 全天候型で子どもが過ごせる施設の整備



- 学童不足の解消
- 支援学級での人員配置を強化
- 習い事・塾の体験格差解消(放課後アフタースクールの導入・公民連携)
- 特別支援学校の環境改善(県との連携強化)
- 放課後デイサービスの充実
- バウチャー(習い事・塾に使えるクーポン)の導入検討



- 通学定期を含む、北総線の値下げ
- フリースクールなど多様な学習機会の支援



駅前送迎ステーション

通勤時に駅で子どもを預けられる「送迎保育ステーション」の整備で、働くママ・パパの送迎の負担を軽減します



全天候型のインクルーシブ公園

障がいのある子どもが遊べる遊具があり、多様な子どもを分断せず受容れる公園「インクルーシブ公園」の整備。全天候型で全ての子どもが過ごせる施設の整備を進めます。

写真／山形県山形市：すべての子どもたちが楽しめる全天候型の児童遊戯施設「コパル」

健康・医療・介護・福祉

将来に備え、全世代が元気で自分らしく暮らせる環境を整備するとともに、シニア向けの居場所づくりや健康寿命の延伸、充実の医療・介護の提供を目指します

① ずっと元気でいられるまち

- 生涯スポーツを楽しめる環境づくり
- 市民活動団体・組織等の活動支援
(ボランティア(有償・無償)・イベント・文化・芸術・音楽・スポーツ等)
- 認知症患者及び家族へのサポート強化 ● 在宅医療体制の構築
- 二次救急(入院や手術を要する重症患者を365日24時間受入体制)体制の整備

② みんなに居場所のあるまち

- 第二の人生に向けた総合支援窓口
(シニア世代の誰でも何でも相談所)の設置
- シニアの方々の居場所づくり
(シニア世代の活躍の場、多世代での交流拠点整備)
- 障がいのある方々の就労支援強化



シニア世代活躍の場、多世代での交流が可能な居場所づくり

シニア世代の方々が培ってきた専門知識やノウハウを活かした活躍の場や、子どもからシニア世代まで一緒に過ごせる多世代交流拠点を整備します



認知症患者及び家族へのサポート強化

医療機関と認知症初期集中支援チームの連携を強化し、認知症初期事例や対処困難事例について速やかに支援。スマートフォンの無料アプリを利用した認知症高齢者の見守りの取り組みを進めます

健康・医療・介護・福祉

3 いつでも安心なまち

- シニア世代やご家族の福祉相談窓口である地域包括支援センターの機能強化
- 介護者の家族の負担軽減
- 市内介護職の方々の交流・研修の場づくり
- 介護のなり手確保(介護スタッフの待遇改善)
増え続ける介護ニーズへ対応。国への働きかけを通じ介護施設等の報酬を引き上げ、市内にて介護施設等を運営しやすい状況を整備。介護スタッフの方へ居住・アパートの補助制度等を検討し、待遇を向上
- 在宅医療支援の強化
- 免許返納後の方々の医療機関や買い物へのアクセス確保
- 地域福祉を担われる方々への支援
- 日本医科大学千葉北総病院との連携強化



バス停まで歩かなくてよくなったので、通院が楽になりました。



30分前電話予約

幼稚園の子どもを迎えに行くのが便利になりました。



交流・研修の場づくり

介護職の医療的ケアについての知識習得及び技術の向上を図るとともに、先進的な手法の普及（ユマニチュードに関する研修の実施等）を通じて、市内全体での介護の質の引き上げを図ります

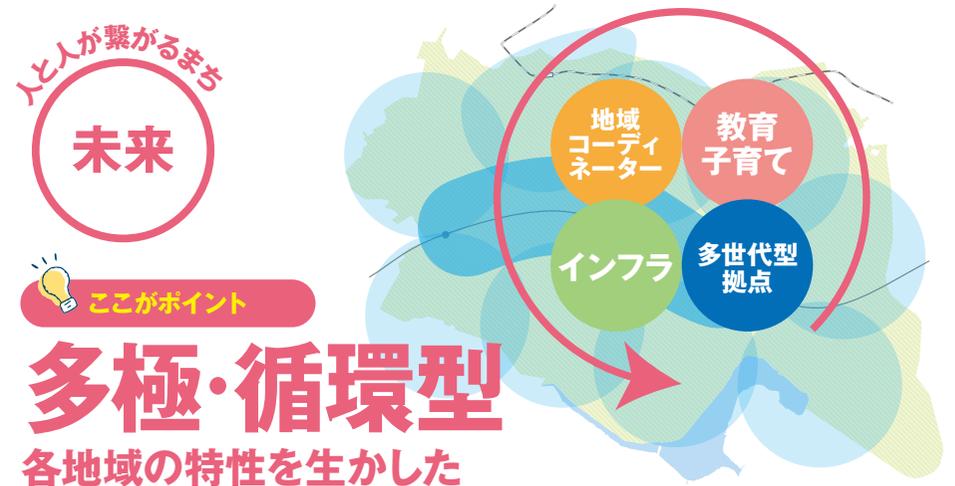


最適な移動手段の確保

地域や個々人の特性にあわせて、個別に最適な交通手段の確保。バス路線の見直し、デマンドタクシー（予約制の乗合タクシー）、人口が減る地域限定でのライドシェア（自動車の相乗り）導入検討。市内の高齢化地域を走るデマンドタクシーの全車両に人工知能で制御するシステムを導入します

地域づくり

中心市街地だけでなく、自然豊かな地域も立地を活かし、
地域の特性をを活かした各地域の人・モノがつながる「多極・循環型」のまちづくりを進めます



北総線沿線に活気が集中...



どの地域も、活気があふれている!!



耕作放棄地を活用した市民農園 (ビオトープ・農園・公園) づくり

長らく耕作放棄地とされてきた土地を農地のまま子どもとその土地の未来の為に「農地公園」として活用した新しい公園

©SOIL to SOUL FARMPARK@鴨川



空き家などを活用した滞在型農園の整備推進

宿泊滞在型の市民農園「クラインガルテン」。農業体験や地域特有のアクティビティを満喫できる場所を提供

©南アルプスクラインガルテン

地域に寄り添う「多極・循環型」のまちづくりの要。各支所・出張所に配置 地域コーディネーター(世話人)の配置

地域の世話人として、地域密着で、市民や事業者のやりたいこと
困ったことを見つけ出し、ともに地域づくりに取り組みます



インフラ・防災・防犯

非常時（災害時）に向けては徹底した事前の備えによって、平時には市民ニーズに寄り添ったインフラ整備を通じ、安心安全で利便・快適性の高いまちづくりを進めます。

1 市民の命を守る災害対応

- 想定を超える災害が発生することを前提に、災害シナリオを見直し
現在の市役所の対応体制・備蓄状況の検証を進めます

2 利便性高いインフラ

- 北総線の運賃値下げ ● 上下水道の整備推進
- 印西牧の原駅への朝夕のアクセス特急停車・特急増便
- 北千葉道路の早期全線開通（東京（東京外環道）～成田空港の接続）
- 千葉北西連絡道路（野田市～印西市。国道16号バイパス）の早期整備実現
- 仮称コスモス道路（千葉竜ヶ崎線バイパス）の早期完成 ● 市内バスなどのダイヤ見直し・充実
- 市民・地域住民とともに進める「新クリーンセンター」整備
- 景観の維持／道路脇の雑木・雑草への対応 ● 防犯カメラの設置
- スクール・ゾーン、キッズ・ゾーンの柔軟な設定 ● 障がいのある方々も暮らしやすいまちづくり



- 交通 ● 上下水道
- クリーンセンター
- 安心安全なまち



北総線の運賃値下げ

累積赤字が解消され、2022年には運賃を値下げをしましたが、まだまだ高いのが現状です。周辺自治体との連携を許可して、値下げ交渉を進めていきます



新クリーンセンターの整備

市民、移転先地区の方々の合意形成を進めながら、新クリーンセンター（ごみ処理施設）の整備を推進します。また、クリーンセンターから生じる排熱などを活用し、地区の方々や民間企業のノウハウも活用しつつ、自然豊かな地域資源を活かしたにぎわいを創出します

産 業

強固な地盤に加え、東京までは電車で1時間圏内。成田国際空港までは30分圏内に立地する印西市。地域の強みを活かす産業づくりを進め、可能性を最大限に引き出します

① グローバル産業の誘致

成田と東京の間という立地を戦略的に生かし、世界で戦える産業を誘致。東京圏に通勤する層をターゲットとし、新たな雇用創出を目指します

- 市全域をフィールドとした、**先進的な実証実験の場の提供**
- 市独自の補助金の設立 ● **トップセールスによる誘致**



② 経済循環づくり

地域の特色と経済の強さは多様な地元事業者あってこそ。地域内での経済循環促進への取組みを推進します

- 地元企業優先の入札制度改革
公共分野での市内調達比率向上
- 地域課題解決型企业への支援
- 地産地消の促進: 学校給食での地元食材の利用

③ 起業・創業支援

まちの新たな魅力をもたらし、未来の産業につながる起業・創業を全力で応援します

- 女性向け企業スクールの開催
- 起業・創業拠点の整備
- 伴走型事業支援
- イベント開催要件の緩和



女性向け起業スクールの開催 起業・創業塾の支援強化

子育てや介護などのために仕事を辞めたが、もう一度キャリアやスキルを活かして働きたい、フルタイムでは難しいなどの課題を解決するため、キャリアやスキルを活かした「女性向け起業スクール」を開催します



市独自の起業・創業拠点 (スタートアップカフェ)の整備

創業を志す方をサポートするため、中小企業診断士や税理士、司法書士などの専門家に、起業の準備や相談ができる空間。多種多様な人たちが集い、新しい価値を生み出すプラットフォームを整備します

農業

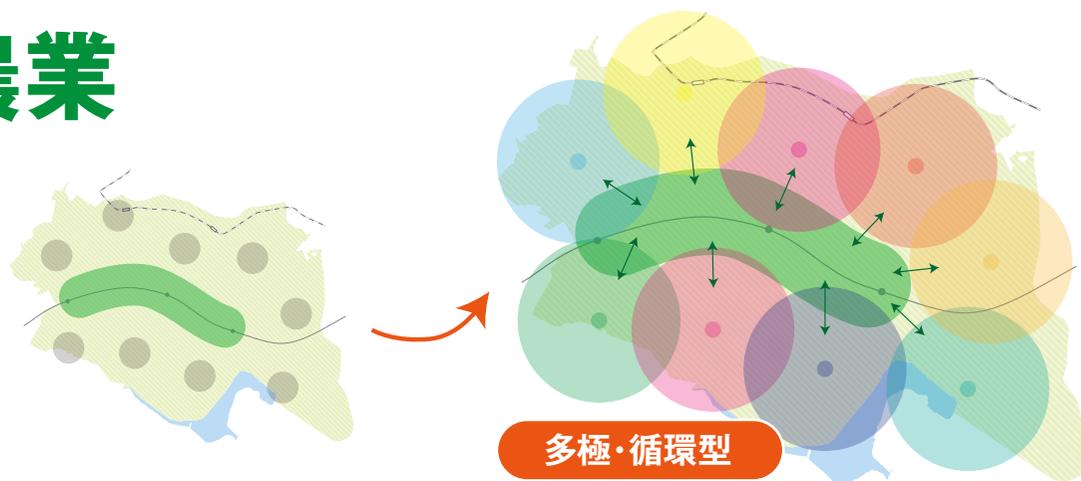
印西市の特徴である自然が、真に「ともに生きる」まちづくりへ。
都市から自然・里山への人の流れを創出。里山ならではの分散型のまちづくりを実現します

① 未来へつながる農業

- 農地・農機の購入補助拡充
- 農業者会議の定期開催
- スマート農業推進に向けた先進民間企業との連携強化
- 農地・山林相談窓口の設置
- 農地情報専用サイトの整備
- 大規模化への基盤整備促進
- 地域ごとに獣害対策班の立上げ
- 有機農業などの都市型農業の推進
- 鳥獣が生息しにくい環境づくり
- パパイヤメロン、レンコンなどの新たな特産品目の栽培支援

② みんなで育む農業

- 学校給食での市内農産物利用促進、安心安全な有機野菜の利用促進
- 教育 × 農業：地域食材を育てる田んぼ・畑での農作業体験、地域食材で献立づくり

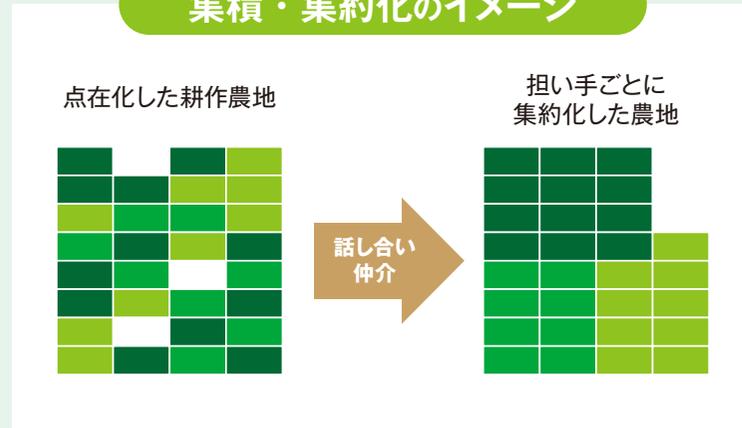




新規就農希望者と農業者の マッチング支援

新規就農者・農業後継者の確保へ向けて、既存農業者とのマッチングを支援。
また、農地の相続等に関する専用窓口を設置。「親から相続したけど農地のことがわからない」といった後継ぎの方でも相談し易い窓口を通じ、耕作放棄地化や産業廃棄物などのゴミ捨て場化を防ぎます

集積・集約化のイメージ



点在する耕作地の集約化支援 基盤整備促進

現在は大規模農業者でも耕作農地が点在しています。中立的な立場にある行政が仲介し、各農業者の耕作地の集約を進めるとともに、農地集約に協力した農業者への支援強化を図ります

観光・文化

豊かな水資源や自然・里山を活かし、市民はもちろんのこと、インバウンドも見据えた観光政策を推進。地域の新たなシンボルとなるイベント・拠点を起点に、新たな人の流れを創出します

地域の魅力を拓く

- 日本デキシー工場跡地の利活用
- 木下交流の杜広場、北総花の丘公園などでの Park-PFI の推進
- まちなかの芸術祭開催
- 印西花火大会の復活
- お祭・御神輿・獅子舞
神楽などの伝統行事への支援、文化財保護
- 印旛沼のカヌー、カヤック、サイクリング
豊かな里山体験型観光プログラムの推進
- 利根川水系（六軒・弁天・手賀川）の川めぐり



©印旛火工



©スイデンテラス

例えば

水田に浮かぶ ホテル誘致

山形県庄内地方（鶴岡市）に立地する「スイデンテラス」。風のない日には、水田に建物や雲、夕陽が映り、美しい景色が楽しめる地域のシンボルを国道 464 号線沿いに誘致します

スポーツ

誰でもどこでも楽しめるまち

- 印西国際エコマラソンの開催 ● ツールド印西の開催

- 順天堂大学（オリンピック選手が多数所属）と外部指導員連携
- ロケッツ・デイ、ライノス・デイの開催
地元プロチーム：NEC グリーンロケッツ東葛（プロラグビー）
INZAI ライノス（プロバスケット）への支援・連携強化

- 小・中学校体育館への空調導入促進
- 放課後小学校でのクラブチーム活動推進
- 統廃合された小中学校の校舎・校庭・体育館の利活用促進
- 子どもに寄り添った部活動の地域移行
- 小中学校の体育館利用の緩和
- 世界に挑戦する子どもたちへの支援強化

- パークゴルフなど、ずっと楽しめるスポーツの普及・促進
- 各種スポーツ団体への支援強化 ● 障がい者スポーツの推進
- いんざい健康ちょきん運動の普及・促進（健康寿命の延伸）



印西国際 エコマラソンの開催

成田空港に近く、豊かな自然と水辺の景観を活かし、国際的なスポーツ大会を開催

官民交流施設

木下駅前にぎわい広場に複合施設を整備



子育て・教育支援が一体となった官民交流施設

岩手県紫波郡紫波町にあるオガールプロジェクト。子育て応援センターや、図書館や会議室を中心に、周辺にはカフェや飲食店舗、マルシェ、学習塾、事務所などの施設が配置され、相乗効果を生んでいます。木下駅前にぎわい広場に複合施設を整備し、地域のにぎわいを創出します





イベント

印西花火大会の復活



印西花火大会を安全な形で復活させます。また、お祭りや文化財などの文化・歴史の次世代への継承、地域コミュニティの維持します

水辺環境

治水をきっかけとした周辺整備



手賀沼排水機場建て替え工事に関連する周辺インフラ整備。利根川水系の水害防災シミュレーションによる防災DXを促進します

公園づくり

北総花の丘公園などでの Park-PFIの推進



©スターバックス

例えば 世界一美しい スターバックス

公募設置管理制度（Park-PFI）は、都市公園の魅力と利便性の向上を図るために、公園の整備を行う民間の事業者を公募し選定する制度。公園に民間のノウハウを活用することで、カフェやショップなどだけでなく、保育所や多世代型コミュニティ拠点など、地域の活性化や課題解決に貢献します





イベント

イベントで繋がるまちづくり



広場などでイベントを開催する市民団体などに手続きサポートや椅子・テントなどの貸出支援を実施

グリーンインフラ

自然と調和した新しいまち



印旛中央地区において、成田空港からの玄関口として、先端企業を誘致。
自然と都市が調和している世界モデルのまち

シンボルづくり

国道464号線沿いに シンボルとなる施設を誘致



©スイデンテラス

水田に浮かぶホテル

山形県庄内地方（鶴岡市）に立地する「スイデンテラス」。美しい水田に木造建築が優しく浮かぶようにデザイン。風のない日には、水田に建物や雲、夕陽が映り、美しい景色が楽しめる地域のシンボル。日本のゲートウェイである国道464号線沿いに印西のシンボルとなる施設を誘致します



便利で楽しいライフスタイル

ニュータウンにも
すぐ行ける

病院も
買い物も

近所でも
買い物できる

ここでしかできない教育

農業×先進教育の
小中学校

光のさす森の
保育園・幼稚園

データの
そろそろ
収穫できそう!

本当だ!
今日か明日に
とると良さそうだ!

のびのび
お絵描き~

どろんこだ~



移住と定住

自然豊かな里山地域を活かす



里山定住促進コーディネーター（世話人）を設置し、住居や農地の情報を提供。自然豊かな地域の空家と地域の方々とのマッチングを推進

起業促進

新たな店舗誘致・起業促進



個人店をはじめとする創造的人材の誘致により、町内にIT・農・食などの新ビジネスを創造



皆様の声にお答えして！藤代けんごに質問ノック！



Q 政治経験がないのに大丈夫？

藤代は、国内外のまちづくり、政策づくりに関わってきた、政治・行政分野のプロ！誰よりも即戦力です！

- 政府系銀行では国内省庁や外国政府との交渉や折衝を経験しました
- 政策シンクタンク役員として、全国の自治体（知事・市町村長）のアドバイザーとして働いてきました
- また、国会議員や国政政党、地方議員まで、政治家の政策アドバイザーも務めています
- 最近では、「自治体リーダー（市町村長）を育てる学校」（首長の学校）の運営に携わりました



Q なんで印西に戻ってきたの？

世界や他の地域を知ったからこそ、唯一無二の印西の魅力を再発見することができました。「世界のモデル」となる潜在力が印西にはあると確信しています



Q 政治って男性社会のイメージが強いんだけど？

政治の世界に女性の方々の力は不可欠です。私の後援会事務局やサポートメンバーは半数が女性です

Q 仕事と家庭との両立ってどう考えているの？

私の母は看護師なので、幼い頃から共働きが当たり前の環境で育ちました
妻も医療従事者として活躍しており、彼女のキャリアも尊重しつつ、協力して家事、育児に取り組むのが、これからの子育て世代の政治家と考えています



Q なんで「未来を”ともに”創る」なの？

これからのリーダーにはリーダーシップも必要ですが、皆様のお話しの耳を傾ける「対話」型の政策立案が大切だと考えます





わたしたちも藤代けんごを応援しています

福岡市長
 佐久市長
 つくば市長
 那須塩原市長
 四條畷市長
 美濃加茂市
 江差町長
 津南町長
 三宅町長
 東かがわ市長
 高岡市長
 芦屋市長
 新庄市長
 遠野市長
 高石市長
 元湖南市長／元全国市長会副会長
 元武雄市長／政策起業塾主宰
 前つくば副市長
 東京都議会議員
 神奈川県議会議員
 埼玉県議会議員
 宮城県議会議員
 茨城県議会議員
 福井県議会議員
 バドワイザージャパン初代社長／会長

高島宗一郎氏
 柳田清二氏
 五十嵐立青氏
 渡辺美知太郎氏
 東修平氏
 藤井浩人氏
 照井誉之介氏
 桑原悠氏
 森田浩司氏
 上村一郎氏
 角田悠紀氏
 高島峻輔氏
 山科朝則氏
 多田一彦氏
 畑中政昭氏
 谷畑英吾氏
 樋渡啓祐氏
 毛塚幹人氏
 宮瀬英治氏
 松永やすゆき氏
 柿沼たかし氏
 わたなべ拓氏
 金子敏明氏
 山岸みつる氏
 近藤隆雄氏

青山社中株式会社 筆頭代表 CEO
 日本政策学校学長
 株式会社オガール代表取締役
 小平市議会議員
 白井市議会議員
 西会津町議会議員
 四街道市議会議員
 稲城市議会議員
 戸田市議会議員
 戸田市議会議員
 品川区議会議員
 藤沢市議会議員
 水戸市議会議員
 佐倉市議会議員
 飯能市議会議員
 世田谷区議会議員
 横須賀市議会議員
 町田市議会議員
 西伊豆町議会議員
 蕨市議会議員
 習志野市議会議員
 甲斐市議会議員
 前我孫子市議会議員
 前杉並区議会議員
 前網走市議会議員

朝比奈一郎氏
 金野索一氏
 岡崎正信氏
 伊藤央氏
 広沢修司氏
 荒海正人氏
 保坂康平氏
 土居のりひろ氏
 林冬彦氏
 矢澤青河氏
 小芝新氏
 町田輝佳氏
 小泉康二氏
 徳永由美子氏
 野口和彦氏
 園部誠弥氏
 竹岡力氏
 秋田しづか氏
 松田貴宏氏
 金丸けんじ氏
 三代川雄哉氏
 若尾しょう子氏
 久野晋作氏
 松浦たけあき氏
 近藤憲治氏

(順不同)

わたしたちも応援しています



廣島 祐一朗
3×3プロバスケットプレーヤー
球団GM/アーティスト【本埜】



吉田 まり子
森のようちえん・プレーパーク主催
保育士【内野】



増田 愛子
キッチンカー店主
3児の母【高花】



中井 祥子
印旛沼ダンボールイカダカップ主催
じぶん旅代表【西の原】



櫻谷 勉
元ラグビー選手
トレーニングコミュニティ代表【牧の原】



大河原 亜矢子
フリースクールびおねろの森代表【牧の原】



坂巻 栄一
不動産会社社長【木下】



柴海 裕也
有機農家/4児の父【印旛】



福田敏彦、久未子
会社役員【滝野】

藤代けんご後援会

〒270-1337 千葉県印西市草深1155-1

TEL.090-1400-8885 FAX.0476-98-0542

✉ info@fujishiro-kengo.com

討議資料

fujishiro-kengo.com

藤代けんご



公式LINE
@894hrwfi



Facebook
@fujishiro.kengo



X (旧Twitter)
@FujiK50285201



Instagram
@fujishiro.kengo

